

## カルヴァンがいなければ 近代の歴史は違っていた

カルヴィニズムが辿った歴史とその意味を 文献と資料によって鮮やかに描き出す

ツヴィングリの人生と著作およびチューリヒ市とドイツ語圏スイスの宗教改革,カルヴァンの人生と著作およびジュネーブ市とフランス語圏スイスの宗教改革,東西ヨーロッパとアメリカにおけるカルヴィニズムの発展と展開,分裂し再統合してゆく今日におけるカルヴィニズムまでを一巻で概説.

## 〈著者紹介〉

ジョン T. マクニール

1885 年カナダ生まれ、カナダの教会史家、エディンバラ、オックスフォード、バーゼルで学んだ、1920 年にシカゴ大学から博士号取得、1944 年までシカゴ大学の教授を務めた、1951 年にユニオン神学校オーバーン大学教会史教授、1975 年死去、著書多数、

## 〈訳者紹介〉

髙内義宣(KOHCHI Yoshinobu)

1956年,高知県窪川町生まれ、1978年,関西大学卒業,神戸改革派神学校入学、1981年,神戸改革派神学校卒業、日本キリスト改革派丸亀伝道所に赴任、1983年,丸亀伝道所を辞し、アトランタのコロンビア神学校修士科に入学、1985年、コロンビア神学校卒業(Th.M)、1985年末から北九州市小倉にて開拓伝道、2006年、愛知県の日本キリスト改革派津島教会に赴任、現在に至る。

共著 『キリスト教大辞典』いのちのことば社、2022年

訳書 サミュエル・ラザフォード著『ラザフォード信仰問答』神戸改革派神学校・ワークホーム聖恵, 2015 年

## 一麦出版社の新刊

ジョン・T・マクニール\*著

SBN978-4-86325-168-7

A 5 判

上製

· 函入